

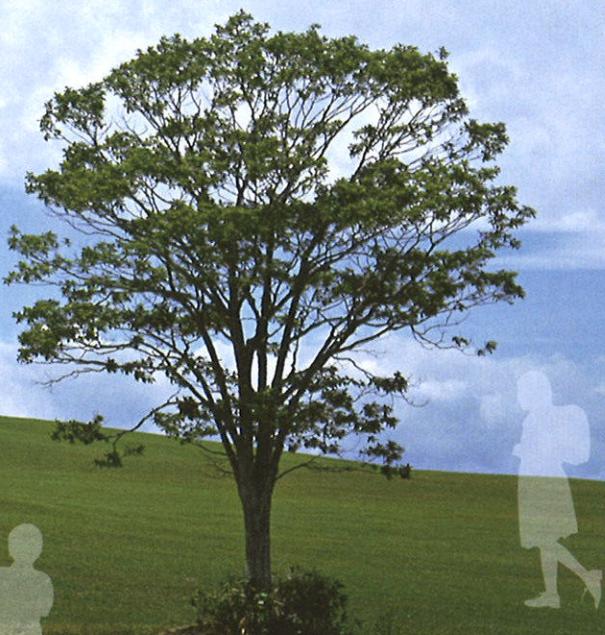


18さいまでの子どもがかけるでんわ チャイルドライン。®

チャイルドラインの 4つの約束

- ☺ ヒミツはまもるよ
- ☺ どんなこともいっしょに考える
- ☺ 名まえは言わなくてもいい
- ☺ 切りたいときには切っていい

電話でつながる
こころの居場所



全国43都道府県72団体(2014年5月現在)で
2,000人以上のボランティアが、毎日500件以上、
年間20万件以上の子どもたちの声を受けています。



チャイルドラインとは…

チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。

世界130カ国以上の国々で子どものためのホットラインが開設されています。

家族のつながり、地域のつながり、友だとのつながり、ごくごく身近な人たちと上手くつながることが難しい今の子どもたちの、電話でつながるこころの居場所です。日本では1998年から始まりました。

子どもは、本気で話を聞いてもらえた、受けとめてもらえたと感じることができれば、自分自身で課題と向き合い、乗り越えていく力を持っています。そう信じ、子どもたちの「ことば」の奥にある「こころ」を受けとめる…「電話でつながるこころの居場所」それがチャイルドラインです。

※チャイルドライン支援センターは、チャイルドラインが全国各地に広がることを支援し、各チャイルドラインとのネットワークを通じて、必要な情報を収集し、発信しています。

またチャイルドライン支援議員連盟や文部科学省、厚生労働省、総務省などの政府機関、子どもたちのために活動する様々な団体や個人とネットワークしながら、子どもたちの住みやすい社会環境づくりをめざしています。



全国からつながるフリーダイヤルで子どもたちからの電話を受けています。

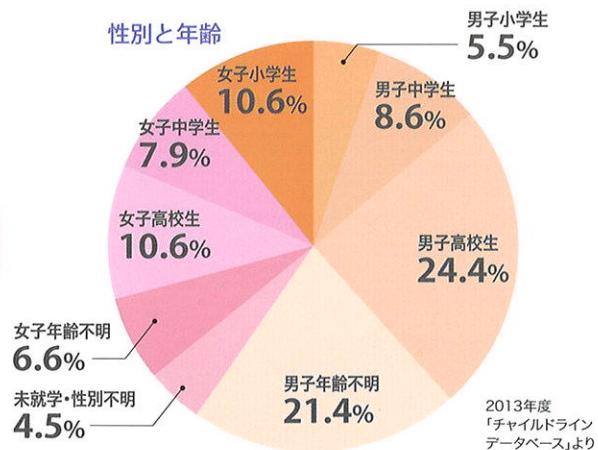
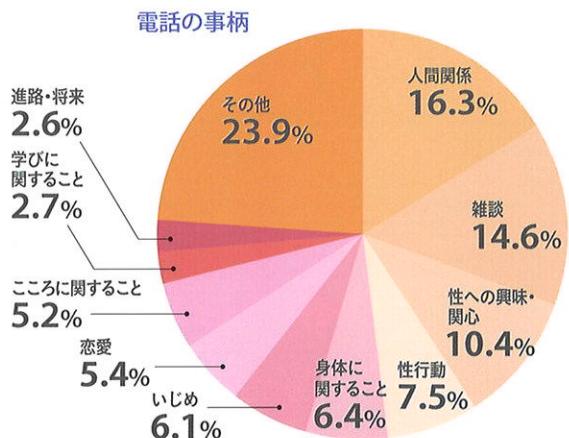
0120-99-7777

月曜日から土曜日 16:00 ~ 21:00

栃木県・埼玉県・東京都・山梨県・愛知県は
日曜日もつながります。

電話の内容

着信件数 **205,091** 件のうち
会話が成立した電話 **71,425** 件のうちわけ



子どもたちは、「自分で解決していく力」「明日に向かう力」を秘めています。その力を發揮するには、子どもの気持ちを真剣に受けとめる身近なおとなたちの優しい眼差しが必要です。少しずつ自分の気持ちを確かめながら、それなりに前に進むためにも、子どもの「こころの居場所」が社会には欠かせません。子どもたちが夢と希望に胸をふくらませ、人として輝いていられる社会になることを願いつつ、今日も私たちは、子どもたちの電話を受けています。





子どもたちは、今・・・



子どもの自殺 → 毎日 1.7人 「警視庁統計資料 2011年」

子どもの虐待死 → 4日に1人が虐待死している 「厚生労働省調査 2009年」

3人に1人の子どもが孤独を感じている 「ユニセフ調査2007年」

自己評価の低い日本の子どもたち

私は価値のある人間だと思う	7.5%	57.2%	42.2%	20.2%
自分を肯定的に評価するほう	6.2%	41.2%	38.0%	18.9%
私は自分に満足している	3.9%	41.6%	21.9%	14.9%
自分が優秀だと思う	4.3%	58.3%	25.7%	10.3%

「日本青少年研究所 2011年高校生の心と体の健康に関する調査より引用」

子どもからの声

ずっと仲良しだったAちゃんが、
今日学校で私のこと無視して、他の
の子たちと一緒にしゃべってい
たの。私もその仲間に入ろうとし
たら、話をやめて、「何か用?」っ
て言ったの、びっくりして「うう
ん…」って答えたら、「あっちに
行って」って。帰りもひとりばっ
ちで帰ってきたんだ。
(小学生・女)

子どもからの感想



初めてチャイルドラインを使つたのは中3の時でした。毎日、心ない言葉を言われたり、いじめられて友達がいませんでした。大泣きして、声にもなってないような私の声を聞いてくれたのはチャイルドラインさんでした。それからも、何回も私の話を優しく聞いてもらいました。私の心のよりもどころでした。おかげで勉強にも集中出来てとても助けられました。これからも、たくさんの悩める子供たちの支えになってください。応援してます。（高校生・女）

大学受験、ぜんぶ落ちちゃった。
今日学校に行ったら、担任が大きな声で、「なんだ、お前は、どうする気だ」って、みんながいるところで言つたんです。受かった子も来歩いて、その子には「よし、よくやつたって」…私が、どうしたらいんだろう… (高校生・女)

※この内容は、チャイルドラインに実際にかかってきた電話の内容をもとに、再構成されたもので、電話そのものではありません。チャイルドラインでは、子どもからかかってきた電話を直接外に出すことは、子どもとの約束でしていません。

すごく嬉しかったです。すっきりしました！チャイルドラインさんに相談を乗ってもらわなければ、私は自殺していたかもしれません。何度もリストカットを繰り返してきたのですが、もうやろうとは思いません。命の恩人です！本当に、本当に感謝しています。ありがとうございました。
(年齢不明、女)

応援メッセージ

教育評論家
尾木直樹さん



©園部保夫

今をみるときに
え軍
い
じ
い
い
い

作家
あさのあつこさん



何だか、この国は年々、
子どもたちの生きづらい
国になっているような気
がしてなりません。でも、
子どもたちのために奮闘
しているおとなたちがいる。
それこそが希望ではない
でしょうか。子どもたち
の希望と未来の守り手と
してこれからも頑張って
ください。

チャイルドラインを応援してください

運営面でのご支援

- 電話の受け手として活動に参加
- 募金箱の設置やポスター掲示

資金面でのご支援

- 活動費の寄付、会員・
サポートーズクラブへの入会
- 支援会員（年間10,000円）
- サポートーズクラブ（年間3,000円）

★1,000円で5人の子どもが
5分間ずつ電話をかけることが
できます。

★10,000円で2,500人の
子どもに配布する
チャイルドラインを
知らせるためのカードを
つくることができます。



寄付振込先はこちらです。

●三井住友銀行：浜松町支店 普通 6967526

●ゆうちょ銀行：振替口座 00120-5-425245

口座名：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

口座表示：トクヒ)チャイルドラインシェンセンター

※お振込み名の前や通信文に「キフ」とご明記ください。

チャイルドライン支援センターは国税庁に認定された「認定NPO法人」です。
みなさまからのご寄付は所得税額控除の対象となります。

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター（認定NPO）

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-5 噴橋コーポ2A TEL: 03-5312-1886 FAX: 03-5312-1887

E-mail: info@childline.or.jp URL: http://childline.or.jp